被災オフィスの衛生崩壊を防ぐ！非常用トイレ適正数量＆保管マニュアル

総合防災プログラム チルそな！
SAT ONE BOSAI 発行

1. なぜ被災オフィスは「半日でトイレから崩壊する」のか？

内閣府ガイドラインでは、断水していなくても下水処理場等の被害確認が済むまで水洗トイレの使用を禁止しています。配管破損時に流すと汚水が下階へ逆流し、ビル全体が立ち入り禁止になるためです。現場では算定不足と保管容量の未設計が目立ちます。

課題カテゴリ	よくあるオフィスの大失敗	ガイドライン準用の正しい選定・運用
算定数量の不足	「1日3回×3日＝9回」など極端に少なく算定し、2日目の午前中で備蓄が底をつく。	内閣府の算式は**【1人1日5回 × 3日 ＝ 最低15回分】**。当社推奨の20回/人は余裕分として別掲。
臭気漏れ	安価な黒ポリ袋を使用し、数時間で硫化水素・アンモニア臭が執務室に充満する。	医療向けレベルの防臭袋＋抗菌性凝固剤セットを選定。使用後は二重に縛り密閉容器へ格納。
汚物の隔離場所	使用後の袋を個室の床やゴミ箱に山積みにし、トイレ空間が使用不能になる。	**密閉ペール缶**をフロアに配置。容量は「回数×0.4L」から逆算し、換気可能な保管先へ集約。
便器自体の破損	便座カバー型のみを購入し、便器が割れたり配管が詰まった時に使えない。	スチール製または強化段ボール製の**独立型洋式組立便座**を最低フロアに2〜3台常備。
初動の誤操作	揺れ直後に誰かが水洗レバーを流し、破損配管から下階へ汚水が漏出する。	**「配管点検完了まで水洗禁止」**を全トイレに掲示。使用禁止シート・テープを常備し周知する。

2. 【必要数量・保管スペース早見表】オフィス規模別のトイレ資材規格

最大在館	最低回数（15回/人）	推奨回数（20回/人）	未使用時の保管目安	使用後の汚物量（0.4L/回計算）	20L密閉ペール缶（最低/推奨）
10名	150 回分	200 回分	小段ボール1箱（約6kg）	**60L / 約60kg**	3個 / 4個
30名	450 回分	600 回分	中段ボール2〜3箱（約18kg）	**180L / 約180kg**	9個 / 12個
50名	750 回分	1,000 回分	大段ボール4箱（約30kg）	**300L / 約300kg**	15個 / 20個
100名	1,500 回分	2,000 回分	保管棚1スパン（約60kg）	**600L / 約600kg**	30個 / 40個

💡 **保管上の鉄則：**未使用時の重量は便袋＋凝固剤を1回40gとして計算した重さです。使用後は1回約0.4L・0.4kgで容量を逆算します。汚物は1か所に集めず分散配置し、保管場所の床荷重を必ず確認してください。

出典：内閣府「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」（令和6年12月改定準用）／東京都下水道局指針

自社BCPの死角判定 ＆ チルそな！解決ソリューション

3. 自社オフィスの「トイレ衛生・管理体制」死角セルフチェック

チェック項目	現状	死角判定
全社員に対し「1人1日5回×3日＝15回分以上」の非常用トイレが保管されているか	☐ 適合 ☐ 未定	数量の死角
使用後の汚物袋を密閉保管する防臭ペール缶と、換気可能な隔離保管場所があるか（容量＝回数×0.4L）	☐ 適合 ☐ 未定	衛生の死角
発災直後に水洗レバーを誤操作させない「使用禁止シート・テープ」が常備されルール周知されているか	☐ 適合 ☐ 未定	初動の死角
便器の破損や配管閉塞に備え、独立型の組立便座をフロアに確保しているか	☐ 適合 ☐ 未定	機能の死角
凝固剤・便袋の使用期限を管理し、更新する担当者と台帳が決まっているか	☐ 適合 ☐ 未定	更新の死角

4. チルそな！が提供する4つの解決ソリューション

MENU 01 ｜ 最適解決

防災プチ診断

10,000円〜 （オンライン30分）

30分で自社の死角をプロが洗い出す健康診断。オフィスの平面図をもとにトイレ動線と隔離場所の死角を即時判定。

MENU 02

備蓄アップデート

要お見積り （選定・調達・運用）

医療用防臭袋・密閉ペール缶・組立便座まで、必要数量を容量から逆算して一括調達・納品。

MENU 03

セッションP（限界72!!）

100,000円〜 （ワークショップ）

断水時のトイレ運用や水運びの過酷さをカードゲームで疑似体験。社員全員の衛生意識を変革。

MENU 04

チルそな！ルーム

月額 10,000円〜 （税抜）

凝固剤の使用期限管理や消耗品ローテーションを顧問伴走。定期監査への対応もサポート。

▼ トイレ衛生・汚物隔離保管の死角診断

👉 「MENU 01 防災プチ診断（1万円〜）」はWebサイトより随時受付中

合同会社サットワン（SAT ONE BOSAI） ｜ メール：office@tokyobosai.com ｜ ポータル：https://sat-one-bosai.web.app/

※本資料は避難所向けガイドラインをオフィス向けに準用したもので公的強制基準ではありません。

※本資料は、東京防災情報誌編集部及び合同会社サットワン乾栄一郎に帰属します。転載・引用・二次利用の際は出典の明記をお願いいたします。